

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	1. 市民のスポーツ活動の促進が図られる。 2. 市民の健康増進が図られる。						
事業の概要	スポーツ推進審議会委員、スポーツ推進委員報酬及び事業推進に必要な消耗品費ほか 事業内容：スポーツ推進審議会開催及びスポーツ推進委員による各種事業の開催等						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	2,145		990		1,284	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	ニュースポーツ教室参加者数	人	54	41	45	70
	活動	市民ハイキング参加者数	人	173	0	100	180
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市民ハイキングは中止したが、ニュースポーツ教室は新しい生活様式に則り、各種対策等を講じた上で林家地区・喜連川地区合同で開催した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	各種スポーツ大会、教室開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	年齢、体力、技術に応じたスポーツ・レクリエーション活動の充実支援						
事業の概要	市民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図るため、ニュースポーツ教室、市民ハイキング等の事業を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	2,486		766		3,640	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	各大会等の参加者数	人	360	415	600	600
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症に伴い例年どおりの教室等が開催できなかったため、感染症対策を行った上で代替事業を行った。 参加者数は例年より少なくなったものの、市民が各教室に参加し、スポーツ活動の促進及び健康増進に繋がった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	市民体育祭開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	広く市民各層の参加を得て、スポーツ・レクリエーションの普及発展と市民相互の親睦と明朗にして健全な市民生活を図る。						
事業の概要	市民のレクリエーション、スポーツ振興、地域間の交流を図るため、氏家地区、喜連川地区において夏季球技大会（地区対抗）、秋季大会（地区、職域対抗）を開催する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	3,959		208		4,408	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	体育祭の市民参加者数	人	9,040	0	0	10,000
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、夏季球技大会及び秋季大会が中止となったが、市民体育祭の代替事業として、市内ゴルフ場でのスポーツイベント（あつまれセブンの森～ちよどいい夏祭り篇～）や市内ウォーキングイベントを開催し、市民のレクリエーション、生涯スポーツの場を提供するとともに、健康の維持増進を図れた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市マラソン大会開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	市のスポーツ振興及び活性化が図られる。						
事業の概要	さくらスタジアムを会場として4コース17クラスで開催。記録集計は専門業者に委託。競技役員は、体育協会・スポーツ推進委員・市職員があたる。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	8,957		99		100	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	大会申込者数	人	1,467	0	0	0
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	誰もが気軽に参加できる大会として、生涯スポーツの場を提供するとともに、健康の維持増進につながるものであったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	スポーツ大会出場補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに優秀な選手の育成を図る。						
事業の概要	市を代表して、全国大会・関東大会等へ出場した選手に対して交通費等を一部補助する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,895		85		2,000	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	全国大会等へ出場費を補助した個人、団体数	人	151	5	200	200
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ●多少は達成した ○達成できず					
	説明	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い各種大会（全国大会・関東大会等）が中止となったことから、大幅な交付申請件数の減となったものの、開催されたスポーツ大会に出場する個人・団体への支援を行うことにより、さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに競技人口の拡大を図ることにつながった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	国体推進事業			事業開始年度	令和元年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	荒井 誠		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	令和4(2022)年に開催される国体を契機として、競技力の向上はもとより、スポーツを通じた元気なまちづくりに参画できる環境づくりを推進する。						
事業の概要	国体を円滑に運営するために必要な事業を行う。（会議の開催、関係機関等との連絡調整、リハーサル大会の開催、各種計画の策定及び推進、広報啓発活動、会場等の整備等）						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	459		1,240		28,559	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度実績	2年度実績	3年度計画	4年度計画
	活動	広報啓発活動件数	件		8	10	10
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	国体開催に向けた広報啓発活動を一定件数実施できた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ●余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	●拡大 ○現状 ○縮小			業務量	●拡大 ○現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	ゴルフ活性化推進事業			事業開始年度	令和元年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	市民の健康増進、健全な青少年の育成、市内ゴルフ場利用客増加による交流人口の増加と本市の産業活性化、市内ゴルフ場の安定経営とゴルフ場利用税増収による市財政の健全化						
事業の概要	①ゴルフの普及促進に関する事業②交流人口の増加等に伴う産業振興に関する事業③その他本会の目的達成のために必要な事業を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	2,000		2,000		2,000	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	企業等ゴルフコンペ開催支援事業利用者	人	1,358	0	1,500	1,500
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染症対策として、アクリルパーテーションや空気清浄機の購入費の補助を行うことで、コロナ禍ではあるもののゴルフ場等の利用が図られた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	氏家体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	1 開館時間 9時～21時30分（日曜・祝日は17時） 2 休館日 年末年始						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	12,659		13,179		25,149	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	69,297	29,970		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園プール開設事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	多くの市民がプールを利用できる環境を整える。						
事業の概要	7月1日から8月31日までの間で市長が定める期間 運営方法：直営						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	14,040		532		469	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	20,554	0		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	新型コロナウイルス感染拡大防止により閉場とした。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園管理事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	宇田 泰男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 日常的な管理作業（植木等管理3名・清掃委託2名）はシルバー人材センターに委託。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	73,007		96,696		209,093	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	21,473	14,120		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	B & G 海洋センター管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	幼児から高齢者までの、健康づくりやレクエーションの場として、また、水泳の普及を図る。						
事業の概要	年数の経過とともに老朽化が著しくなったため、全面改装が必要である。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	15,083		11,474		41,583	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	11,197	1,477		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止によ休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	菖蒲沢公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	宇田 泰男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 管理については、シルバー人材に委託している。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	7,876		7,363		9,371	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	8,550	2,739		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	その他の施設管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供され、スポーツをする市民が増加する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 その他の施設 喜連川運動場・喜連川運動場テニスコート・喜連川弓道場・鷺宿運動場等						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	7,848		11,303		10,158	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	16,407	6,722		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。シルバー人材に管理を委託している。（昭和54年3月1日設置）						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	8,538		6,588		9,996	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	23,885	11,444		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鬼怒川運動公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 ※グラウンドゴルフ場管理はグラウンドゴルフ協会氏家支部に補助金を交付して対応。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	6,077		5,822		7,645	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	7,077	4,242		
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鷺宿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設が利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,432		1,107		1,986	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	3,256	1,458		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	河戸体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	宇田 泰男		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性。利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,420		1,119		1,564	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	1,066	58		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小			業務量	○拡大 ●現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	金鹿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,102		775		1,282	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	2,745	72		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	穂積体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	380		374		916	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	762	20		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な管理運営に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	●拡大 ○現状 ○縮小		業務量	●拡大 ○現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川高校跡地管理及び整備事業			事業開始年度	平成24年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	喜連川体育館や喜連川運動場の利用飽和状態を緩和し、安全・快適にスポーツができる場を提供する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。喜高跡地再整備基本計画に基づき、サッカー場（H29完成）・体育館・野球場・周辺施設と順次整備していく。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	6,639		7,237		8,371	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数	人	12,584	6,673		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくらスタジアム管理事業			事業開始年度	平成27年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	宇田 泰男			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	健康増進のため利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	1. 利用時間 9時～21時（日曜・祝日は17時） 2. 休場日 年末年始						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	23,471		21,860		37,566	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	成果	利用者数		27,509	10,134		
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止により休場したことも重なり利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市体育協会補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	1. 市民のスポーツ活動の促進が図られる。 2. 生涯わたり健康や体力の保持増進が図られる。						
事業の概要	生涯スポーツの振興と市民の体力向上及び健全なスポーツ精神の育成を図るため、市スポーツ協会が実施する事業に対して補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	4,822		4,822		4,822	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	大会のべ参加者数	人	14,236	3,778	14,236	14,236
	活動	教室のべ参加者数	人	93,979	29,886	93,979	93,979
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	スポーツ協会への補助を通して、各種大会、教室が開催され多くの市民が参加したことにより、市民スポーツの普及及び健康・体力の維持増進が図られたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、大会や教室の中止・規模縮小等により、参加者数は前年度よりも減少した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	グラウンドゴルフ協会補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	西村 歩			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	高齢者自らの健康保持と生きがいを高め、社会参加を促す。						
事業の概要	市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展に寄与するとともに、グラウンドゴルフの普及発展を図るため、グラウンドゴルフ場を管理する団体に対し補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	1年度		2年度		3年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	288		288		288	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	1年度 実績	2年度 実績	3年度 計画	4年度 計画
	活動	グラウンドゴルフ協会大会参加者数	人	1,648	1,359	1,700	1,700
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	グラウンドゴルフ協会への補助を通じて、市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展が促進されるとともに、市内2ヶ所のグラウンドゴルフ場の適正管理につながるものとなった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		